

健康だより

伝書鳩 ぽっぽ

2024年 真夏号

スイカロードレースは今年も大盛況でしたね！
去年よりは涼しくてランナーも元気で安心しました。
相変わらずジメジメとした暑い日が続きますが水分摂取・室温調整をしっかりとつつ夏を乗り切りましょう！



何科にかかればいいのか？

病院の診療科目は分かりにくいですよね。簡単な分類をご紹介します。
まず大きく分けて、手術や縫合をするのが【**外科**】、手術しないのが【**内科**】です。例外もありますがだいたいこれが分かっているとなんとなく想像がつかます。

その上に科の名前がついています。**循環器**とは**心臓系**、**消化器**は**食道から肛門までの食べ物の消化に関わる臓器系**、**泌尿器**は**膀胱や腎臓の排尿機関係**、**呼吸器**は**肺**を表しています。

心臓の手術は**循環器外科**(**心臓外科**とも呼びます)、大腸の手術は**消化器外科**、肺の手術をするのは**呼吸器外科**。

なんとなく分類できる気がしませんか？悩みやすいのは内視鏡(いわゆる大腸カメラ)などで行う検査ですが、こちらは消化器の**内科**・**外科**どちらでも可能です。

あと心臓のカテーテル治療は手術ではないので**循環器内科**になります。

更にただ**内科**とだけ書いてある場合は高血圧などの薬の治療をする**循環器内科**で、**外科**とだけ書いてある場合は**消化器外科**を指している、という例外もあります。どこにかかればいいのかわからない時は**総合診療科**にかかると割り当ててくれますよ。

裏面へ続きます



人食いバクテリアについて

通称・人食いバクテリアと呼ばれる劇症型溶血性連鎖球菌感染症が流行しているそうです。ニュースでも見かけた方もいるかもしれませんが。【溶連菌】と聞くとお子さんがよく感染している喉の症状がでるものを連想されますよね。同じ溶連菌が原因ですがこちらは【劇症型溶連菌】とあって、読んで字のごとく劇的に悪くなる溶連菌です。

これは傷口等から体に侵入して発症すると致死率30%の感染症です。靴擦れなどが一気に変色したり、膨らむ等して異変に気付くことが多いようです。しかしその進行速度は速く、数十時間で身体のあちこちが壊死してしまいそのまま腕や足の切断、最悪死に至るという恐ろしい感染症です。実際に知り合いの方が亡くなったという話をお聞きしましたがあっという間だったそうです。

予防するのは難しいですが、日頃から傷が出来た際はその状態を観察し、異変があればすぐに病院にかかりましょう。自分や家族の身体に異変がないか確認をすることをお勧めします。

！熱中症に注意！

相変わらず猛暑続きで困りますね。熱中症対策を皆様していますか？熱中症予防には水分補給が必須です。動く前後に必ず一口、水分を摂ることを心掛けましょう。

また、真っ赤な顔をしている人を見つけた場合は熱中症の可能性ががあります。その際は水分摂取、保冷剤やタオルを冷水で濡らして身体の冷却を行います。水が飲めるなら水を飲んでもらいますが、水も飲めないレベルなのであればすぐに救急車を呼んだ方がいいです。

2023年の熱中症の全国救急搬送は9万1467人でした。

自分はもちろん、周りの人のことも気に掛けて助け合いたいですね。

今回はここまでです。スイカやトウモロコシを美味しく食べながら、この夏を引き続き元気に乗り切りましょう！



富里市南部地域包括支援センター



健康だより
伝書鳩ぽっぽ

2024年 真夏号